



プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社
〒651-0088
神戸市中央区小野柄通 7-1-18
報道関係連絡先：078-336-6060

2019年10月11日

独自の丸型回転ブラシで、99.7%歯垢除去力アップ※
ブランド初のAI(人工知能)搭載電動歯ブラシで
完成された高い歯垢除去力が実現！！
ブラウン オーラルB 「ジーニアスX」新製品発表会

※… 手磨きとの比較。歯垢指数の変化による。



小型家電ブランドのブラウン オーラルB（P&G、本社：神戸市）は10月10日（木）、2019年10月下旬から発売する充電式電動歯ブラシのスーパープレミアムケアモデル『ジーニアスX』の新製品発表会を東京 恵比寿で行いました。

当日は、若林歯科医院院長で日本大学客員教授、日本歯周病学会理事・専門医であられる若林健史先生をゲスト登壇者にお招きし、プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社 執行役員 グルーミング&オーラルケア ブラウン事業代表 添田成久、同社 オーラルケア アジア部長 アソシエートディレクター 大川正樹と共に、『ジーニアスX』の新機能や電動歯ブラシに AI 機能が搭載される意義について、デモンストレーションを交えご紹介しました。

【イベント内容】



はじめに、プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社 執行役員 グルーミング&オーラルケア ブラウン事業代表 添田成久より「ブラウン オーラルBは、1950年にアメリカの歯周病専門の歯科医が立ち上げたブランドで、世界中の多くの歯科医の皆様に支持いただいております。これまでオーラルケアを通して、健康へ導く新たな未来を切り開くお手伝いをしたい、という思いのもと、革新的なイノベーションの商品を展開してまいりました。これからもお客様のニーズにお応えできるアイデアや商品を提供していきたい、そのような思いで今日はジーニアスXをご紹介します。ぜひ、ジーニアスXの素晴らしさを体感してください」と挨拶しました。

続いてプロクター・アンド・ギャンブル・インターナショナルオペレーションズ オーラルケア アジア部長 アソシエートディレクター 大川正樹より「ジーニアスX」について説明を行いました。「超高齢化社会を迎える中、健康な歯を維持することは、まぎれもなく健康長寿のための鍵のひとつであると考えています。一方で、歯周病の有病率は増えており、厚生労働省のデータによると、患者数は398万人ともいわれています。磨き残された歯垢が原因とされる歯周病は、日々のブラッシング習慣そのものに課題が潜んでいることを浮き彫りにしています。働き盛りの世代から口腔内状況に変化が出始めることはご存知でしょうか。



ホルモンの変化により唾液量が減ったり、歯が黄ばんだり、歯肉がだんだんと痩せていったりなどの変化が始まることで、日々のブラッシングの複雑性は増し、「磨き残し」を主な原因とする歯周病を引き起こす原因となっていくと考えられています。さらに、個人の磨きぐせが、磨きあがり大きく左右する原因になっています。オーラルBの調査で分かったのは、日々のブラッシングにおいて、約80%がどこか1箇所を磨き残しており、約60%は奥歯の裏側を磨けていない状態であることがわかりました。私たちは、以上のような変化する口腔環境に対応し、偏りのないブラッシングを実現することがブラッシングの質を向上すると考えており、それができるのはブラウン オーラルBの電動歯ブラシであると信じています。」と日本の歯周病問題と電動歯ブラシによるブラッシング関係について話しました。

「世界の医療技術を評価する国際的第三者機関である『コクラン・コラボレーション』は、3,500人以上の臨床試験を調査した結果、数ある電動歯ブラシのなかでも『ブラウン オーラルBの回転式電動歯ブラシ』が歯垢除去及び歯肉炎減少において、一貫して手磨きよりも高い効果があると評価しています。コクランの評価は、エビデンスのレベルとしては最上級のものです。ブランドの代名詞ともいえる丸型回転ブラシによる高い歯垢除去力にくわえ、今回はブランド初の人工知能テクノロジーを用いて個々の磨きクセを排除し、完成された高い歯垢除去力を実現する製品をローンチします。それが、新製品『ジーニアスX』です。われわれは、これからもオーラルケアのリーディングカンパニーとして、新時代に必要なイノベーションを展開していきます。」と“人生100年時代”を迎える日本における「ジーニアスX」の役割について語りました。

ブランド初の AI 機能で、磨き残しによるブラッシングの偏りを解決！

製品アンベールの後、プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社 マーケティング部 ブラウン オーラルB担当 ブランドスペシャリストの長村汐乃より、製品の性能に関して、デモンストレーションを交えて説明しました。



「ジーニアスXには、ブランド初となる『人工知能ブラッシング認知機能』を搭載した画期的な製品です。具体的には、磨いている箇所をリアルタイムにアプリでガイドします。その仕組みは、ハンドル内のセンサーが、持ち手の速さや角度を検知し、AIに学習させた数千人以上のブラッシングデータをもとに、口の中の6箇所のうちどこを磨いているかを認識させ、オーラルBアプリで磨いている箇所をリアルタイムに表示するというものです」とオーラルBのブラッシング機能について説明しました。

実際のデモンストレーションでは、モデルの方に登場していただき、専用アプリの画面を表示しながら説明をしました。

「アプリでは磨き始めは歯を青く表示していますが、実際に磨き始めると青色の部分がだんだん薄くなり、磨き終わると白く表示されます。アプリ上の歯が全部白くなるとブラッシングが100%完了した合図です。ジーニアスXは、この『人工知能ブラッシング認知機能』により、偏りのないブラッシングを実現し、完成された高い歯垢除去力を発揮することができます。」とアプリの特長をアピールしました。

歯科医も推奨する「ジーニアスX」 歯周病は歯ぐきのキワに磨き残した歯垢から発生!?

デモンストレーションの後は、若林歯科医院院長で日本大学客員教授、日本歯周病学会理事・専門医であられる若林健史先生にご登場いただき、歯周病の仕組みを専門的な視点で語っていただきました。若林先生は「歯周病は、さまざまな病気にもつながる可能性のある生活習慣病です。磨き残した歯垢に潜む歯周病菌が歯周病の原因となります。毎日の歯磨きをしっかりと行うことが大切です。当院の患者さんに、事前にジーニアスXを使って歯磨きをしてもらったところ、自分の磨きクセを理解できた。手磨きではできなかった歯ぐきのキワや奥歯の裏がしっかり磨けた。歯がツルツルになるのがわかった、などの声があがりました。



歯周病を予防するには、正しいブラッシングを日々行うこと、歯肉の中に入っている根の表面の歯石を取ること、生活改善をすること、定期的クリーニングすること、というように“セルフケア”と“プロケア”の両輪で行うことが重要です。今回のジーニアスXは、歯科医の私から見ても、日々のブラッシングに非常にお勧めできる製品です。」とアピールしてくださいました。

また、当日は会場にお越しくださいました方々に、ジーニアスXを試していただく体験会を行いました。実際に使ってみた方からは「歯が驚くほどツルツルになって驚きました」「自分がどこを磨いているのかわかるので、歯がすみずみまできれいになっていく様子がわかって便利」など、ジーニアスXの磨き心地を実感していただきました。



【世界の歯科医使用・推奨率 No. 1※1 ブラウン オーラルB について】

ブラウン オーラルB はデザイン美と機能性を備えた電動歯ブラシのブランドとして全世界で愛用されています。歯科医師や歯科衛生士などオーラルケア専門家からの評価も高く、世界の歯科医使用・推奨率 No. 1です。

※1 P & G調べ。世界の歯科医師を対象にした継続的サンプル調査に基づく。

【P & Gについて】

P & Gは、高い信頼と優れた品質の製品ブランドを通じて、世界中の人々の暮らしに触れ、よりよいものになっています。日本では、電動歯ブラシ「ブラウン オーラルB」をはじめとして、衣料用洗剤「アリエール」「ボールド」「さらさ」、柔軟剤「レノア」、エアケア製品「ファブリーズ」、台所用洗剤「ジョイ」、紙おむつ「パンパース」、ヘアケアブランド「パンテーン」「h & s」「ヘアレシピ」、スキンケア製品「SK-II」、シェーブケアブランド「ジレット」「ブラウン」など、様々な製品を提供しています。[\(https://jp.pg.com/\)](https://jp.pg.com/)